

# 進路だより

## 入試本番に向けて ～私立・自己推薦～

### 受験票(受検票)について

公立高校自己推薦は10日(火)、私立一般受験は13日(金)からと、いよいよ入試本番が近づいてきました。受験(検)票を手に入れている人も多いと思います。受験票は印刷していますか。自分の受験(検)番号は覚えているでしょうか。受験票には受験番号はもちろん、持ち物や集合時間など大切な情報が記載されています。よく読んで当日に備えましょう。

なお、札幌第一を受験する人は、これから受験票を印刷することになっています。忘れずに印刷しておきましょう。(2月11日(水)から)



### 今日から前日までに確認すること

①受験票を見て、自分の名前と受験番号を確認しましょう。(家に帰ったらもう一度確認!)

②受験生への注意事項を確認しましょう。

公立自己推薦の人には、受検票と一緒にプリントを配付済みです。

創成……………プリントを配付済み。

北斗・第一……………受験票に連絡事項が記載されています。受験票の印刷を忘れずに。

それ以外の高校…メールや登録しているマイページで連絡されます。

その他にも、学校HPに連絡が更新されます。入試当日までメール、マイページ、学校HPをこまめに確認してください。

③試験会場を確認しましょう。

会場が二つに分かれている高校があります。自分の試験会場はどこなのか、必ず確認しましょう。受験票や募集要項等も確認すること。

#### ☆特に注意する学校

・学園札幌…北海学園大学。

・第一…第一高校と札幌大学です。受験会場は受験票に記載しています。確認しましょう。

・北海…特進クラスは受験番号 5301 から北海学園大学、進学コースは全て北海学園大学。

・北星学園附属…北星学園大学

・光星高校…別の会場もありますが、マリスコースは全て光星高校。

それ以外は高校が会場になっています。

必ず自分でも確認しましょう。もし、進路だよりと違っていたら申し出てください。

④交通手段を確認しましょう。

特に説明会等に行っていない人は必ず、調べておきましょう。

⑤**持ち物**を確認しましょう。（受験直前ハンドブックの持ち物チェックリストを活用しましょう）

- ・上靴、昼食は必要かどうか。
- ・その他筆記用具（第一は HB の鉛筆・黒ボールペンが必要。シャープペンシル不可）
- ・受験票、筆記用具、受験直前ハンドブック、生徒手帳は必ず持って行きましょう。

必ず持っていくものの他に、指定されたものはないかどうか確認してください。持ち物はそれぞれの学校によって異なります。

ただし、以下のものは、試験会場に持ち込むことはできません。

**検査の妨げ・検査の公正を損なう恐れのあるもの。**（スマートウォッチなど多機能の時計、アラーム音が鳴るのを止められない腕時計、目覚まし時計、漢字や英単語がついている文房具やティッシュ等）

※携帯電話等について

- ・私立高校では、各高校の注意に従ってください。基本的には「試験会場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れない。」ということを守りましょう。
- ・公立高校では、携帯電話の持ち込みは一切認められていません。絶対に持って行かないようにしましょう。

## 下見について

光星 北星附属…なし

学園札幌…13:30～15:30

北海…14:00～15:00

その他…14:00～16:00

※学校により、教室内まで入れなかったり、校内に入れなかったりします。その場合、玄関に会場図などが掲示されることが多いようです。

1. 下見がある学校は、できるだけ行った方がよいでしょう。
2. 下見のスタートの時間に着くように、出発時間を決めましょう。決められた時間以外の下見はできません。また、場所によっては中に入れないことがあります。
3. 下見の時から試験は始まっています。マナーを守り、先生に会ったら元気に挨拶しましょう。先生方は皆さんの様子を見ています。
4. 多くの学校からたくさんの生徒が来ています。トラブルをおこさないように、また、巻き込まれないようにしましょう。
5. 高校に入るときに、受験票の提示を求められる場合があります。受験票がスムーズに出せるように準備しましょう。

**公立自己推薦には下見はありません。**当日時間通りに行けるように、交通機関の確認をしっかりとしましょう。週末に学校の前まで行くのもよいですが、感染症に十分気をつけてください。

## 当日に備えて

①**集合時間**を確認しましょう。集合時間は高校によって違います。

②**当日試験が受けられなかった場合**のことについて書いてあるか確認しましょう。

※何よりも万全な体調で当日を迎えることが大切です。体調管理や感染症対策をしっかりと行いましょう。万が一、発症した場合の対応は、高校によって異なります。まずは、中学校に連絡をお願いします。